

[成果情報名]えそ斑点病抵抗性を持つ地這い栽培用の緑肉ネットメロン「秋田あんめグリーン」

[要約]地這い栽培用の緑肉ネットメロン「秋田あんめグリーン」は、晩生で在圃性が高く、糖度の高い完熟果を収穫できる。果肉が硬く日持ち性に優れ、メロンえそ斑点病に抵抗性があり、同病害の発生地においても、品質の安定した果実生産が可能である。

[キーワード]地這い栽培、秋田あんめグリーン、完熟果、日持ち性、メロンえそ斑点病

[担当]秋田県農業試験場・野菜・花き部

[代表連絡先]電話 018-881-3330

[区分]東北農業・野菜花き（野菜）

[分類]普及成果情報

### [背景・ねらい]

秋田県内における地這い栽培用ネットメロンの主力品種「秋田美人」（神田育種農場）は、高温期に発酵果が発生する場合がある。この点を改良したネットメロン「こまちクイーン」（2006年、秋田農試）は、発酵しにくい、収穫後の日持ち性が劣るため広く普及するに至っていない。また、近年では、土壌伝染性病害のメロンえそ斑点病が拡大しており、同病害によって引き起こされる果肉異常が問題となっている。そこで、本県産メロンの品質安定化を図るために、発酵果の発生が少なく、日持ち性に優れ、メロンえそ斑点病の抵抗性を持つ独自品種を育成する。

### [成果の内容・特徴]

1. 「秋田あんめグリーン」は、メロンえそ斑点病抵抗性のネット系固定系統を両親とするネットメロンのF<sub>1</sub>品種である。メロンえそ斑点病に対する抵抗性は、アールスメロンF<sub>1</sub>品種「ソナタ夏系」に由来する（図1）。
2. 平均果重は1.70 kgで、果形はやや縦長である。ネットはやや粗いが、高く盛り上がる（表1、図2）。
3. 糖度は16度前後と高く、果肉は白黄緑色で、発酵しにくい。肉質は硬めで適食期間が長く、日持ち性が極めて優れる（表1、図2）。
4. 草勢はネットメロンとしては強く、収穫期まで萎れにくく、高温期の栽培に適する（表2）。
5. 成熟日数はネットメロンとしては長く、8月上旬収穫の場合、開花後54日程度とアールスメロン並である。糖度上昇まで日数を要するが、裂果および発酵しにくいため、在圃性が高く、糖度の高い完熟果を収穫できる（表1、表2）。
6. うどんこ病に強く、つる割病に抵抗性のため栽培しやすい。また、メロンえそ斑点病に抵抗性があり、同病害の発生地においても、空洞果やスポンジ果等の異常果は発生しない（表2）。

### [普及のための参考情報]

1. 普及対象：秋田県内のメロン生産者。
2. 普及予定地域・普及予定面積：県内の地這い栽培地域に30 ha。
3. アールスメロン並みにネットが高く盛り上がる反面、低温環境になると縦ネットの大割れ（ヒルネット）が発生する場合がある。そのため、ネット発生期の温度管理には十分注意する。
4. これまでのネットメロンと比較して成熟日数が長いため、未熟果を収穫しないように注意する。
5. 本品種とほぼ同等の特性を持ち、果肉色が橙色の姉妹品種「秋田あんめレッド」も同時出願している（品種登録出願公表 第31444号）。
6. 種子は、2017年より秋田県内限定で販売される予定である。

[具体的データ]

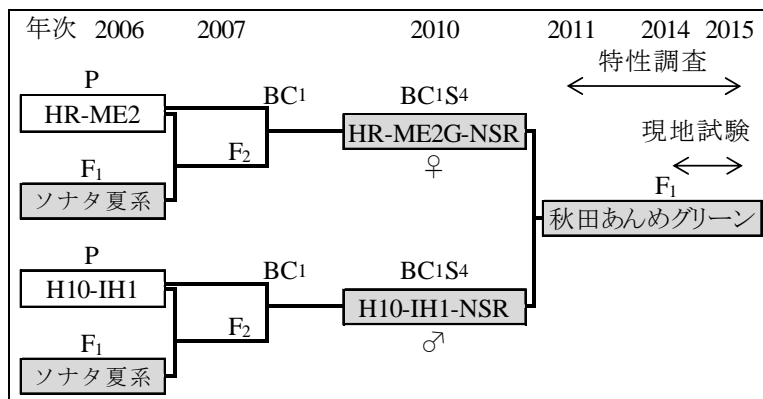


図1 「秋田あんめグリーン」の育成経過

図2 「秋田あんめグリーン」の果実

塗りつぶしは、メロンえそ斑点病に抵抗性の系統・品種名であることを示す

表1 「秋田あんめグリーン」の果実特性 (育成地 2012～2013年の平均値)

品種名	平均果重 (kg)	縦横比	果皮色	ネットz			糖度 Brix (%)	果肉		裂果率 (%)	発酵果率 (%)	食味x	適食期w (日)
秋田あんめグリーン	1.70	1.09	灰緑	4	7	7	16.1	白黄緑	6	1	0	0.79	7～21
こまちクイーン	2.22	1.06	灰緑	7	3	3	15.0	黄緑	4	12	0	0.33	3～10
秋田美人	1.68	1.05	灰緑	7	3	3	15.0	黄緑	5	3	33	0.44	5～14

z: 3(粗、細、低)、5(中)、7(密、太、高) y: 3(軟)、5(中)、7(硬) x: 食味官能試験の結果 -2(極劣)、-1(劣)、0(普通)、1(優)、2(極優) パネラーは農試職員39人 w: 収穫後に常温保存で経時的に官能検査を行い、果肉が適度に軟化して弾力が出てくる日数～果肉が弾力を失い、うるみや発酵臭が発生する、あるいは腐敗が始まるまでの日数  
作型は露地一重トンネル栽培(播種:4/上、定植:5/上、交配:6/中、収穫:8/上 株間70cm、2本整枝4果穫り)

表2 「秋田あんめグリーン」の生育および耐病性特性 (育成地 2012～2013年の平均値)

品種名	草勢z	成熟日数y (日)	うどんこ病x	メロンえそ斑点病汚染圃場における空洞・スポンジ果率 (%)	幼苗接種検定での発病株率		
					つる割病 レース0 (%)	レース2 (%)	メロンえそ斑点病 (%)
秋田あんめグリーン	7	54	強	0	0	0	
こまちクイーン	4	50	強	0	0	20	
秋田美人	4	50	強	40	—	—	

z: 収穫時の草勢 3(弱)、5(中)、7(強) y: 開花～収穫、試し割をしてBrix値15%以上で果皮が若干黄色みを帯びてきた時期を収穫期とした x: 収穫時における圃場での発病程度より評価  
作型は露地一重トンネル栽培(播種:4/上、定植:5/上、交配:6/中、収穫:8/上 株間70cm、2本整枝4果穫り)

(秋田県農業試験場)

[その他]

研究担当者: 椿信一、佐藤友博

発表論文等: 秋田県「秋田あんめグリーン」品種登録出願公表 2016年12月15日(第31443号)